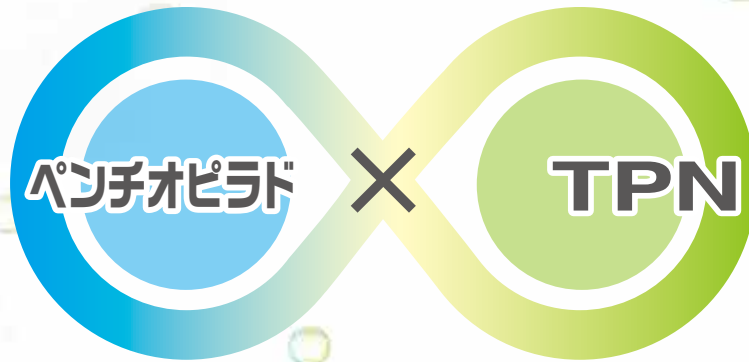


作用性の異なる2つの成分を配合



野菜の病害をまとめて防除

殺菌剤

ベジセイバー[®]

有効成分：ペンチオピラド……………6.4%

殺菌剤分類 7

TPN……………40.0%

殺菌剤分類 M5

人畜毒性：普通物※

※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、
特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。



ベジセイバーは三井化学アグロ(株)の登録商標です

ナスすかび病

カボチャうどんこ病

メロンべと病

スイカ炭疽病

キュウリ褐斑病

トマト葉かび病



幅広い病害を防除!

優れた耐雨性!

作物の汚れが少ない!

耐性菌対策にも有効!



こんな時、ベジセイバーがお勧めです

- ◆施設栽培などで、冬季加温による灰色かび病やべと病、疫病など様々な病害の同時防除に!
- ◆病気が出やすく、薬剤が流れやすい梅雨・秋雨の頃の露地栽培の病害防除に!
- ◆発病初期の病斑が似ていて見分けが付きにくい病害の同時防除(葉かび病とすすかび病など)
- ◆複数系統の薬剤に耐性菌が確認されている病害の防除(灰色かび病、うどんこ病、褐斑病など)

適用病害および使用方法

2020年12月23日現在の登録内容(太字箇所:適用拡大部分)

作物名	適用病害名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ベンチオピラドを含む 農薬の総使用回数	TPNを含む 農薬の総使用回数	
キャベツ	べと病、株腐病 菌核病	1000倍	100~300ℓ	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内	3回以内 (は種又は定植前の土壌混和は 1回以内、散布及びエアゾル剤の 噴射は合計2回以内)	
はくさい	黒斑病、白斑病 白さび病 べと病、菌核病			収穫7日前まで				3回以内 (は種又は定植前の土壌混和は 1回以内、散布は2回以内)	
ブロッコリー	菌核病、べと病			出蕾前 但し、 収穫21日前まで				3回以内 (土壌灌注は1回以内、 散布は2回以内)	
すいか	炭疽病、菌核病			収穫3日前まで				5回以内	
かぼちゃ	うどんこ病 つる枯病	16倍	1.6ℓ	収穫7日前まで	3回以内	無人航空機 による散布	3回以内	3回以内	
メロン	べと病	収穫3日前まで	5回以内						
きゅうり	うどんこ病、灰色かび病 褐斑病、炭疽病、黒星病	1000倍	100~300ℓ	収穫前日まで	2回以内	散布	3回以内	10回以内 (土壌灌注は2回以内、散布及び 常温煙霧及びくん煙及び エアゾル剤の噴射は合計8回以内)	
トマト	疫病、うどんこ病 灰色かび病、葉かび病 すすかび病							6回以内 (土壌灌注は2回以内、散布及び くん煙及びエアゾル剤の 噴射は合計4回以内)	
ミニトマト	斑点病							2回以内	
なす	菌核病、すすかび病 黒枯病、褐色円星病 褐色斑点病							4回以内	
ピーマン	灰色かび病、うどんこ病	4回以内	4回以内	収穫7日前まで	2回以内	3回以内	3回以内	3回以内	
たまねぎ	炭疽病、黒枯病、斑点病							4回以内	
ねぎ	灰色かび病、べと病 灰色腐敗病、小菌核病							4回以内 (株元灌注は2回以内、 散布は2回以内)	4回以内 (土壌灌注は1回以内、 散布は3回以内)
レタス	べと病、菌核病 すすかび病							5回以内 (土壌灌注は2回以内、 散布は3回以内)	
リーフレタス	灰色かび病	2回以内							
アスパラガス	茎枯病、斑点病 褐斑病	4回以内	4回以内	収穫前日まで	4回以内	4回以内	4回以内		
きく	白さび病	3回以内	3回以内	発病前~発病初期	3回以内	3回以内	6回以内		

△ 効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせて薬液を調整し、使いきってください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
 - ①散布は各散布機種ごとの散布基準に従って実施してください。
 - ②少量散布の際には、微量散布装置以外の散布器具は使用しないでください。
 - ③無人航空機による散布にあっては、散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ④散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ⑤散布薬液の飛散によって動植物及び自動車やカート等の塗装等へ影響を与えないよう散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- ストロブトマイシン剤及びホセチル剤と混用する場合、必ず本剤を先に

所定の濃度に希釈してからそれぞれの剤を加えてください。

- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用は避け、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の養蚕にはかからないようにしてください。
- 空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

△ 安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落してください。

- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農薬用マスク、手袋、不透水性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- 夏期高温時の使用をさけてください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人航空機による散布を使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管:直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温場所に密栓して保管してください。

万一、誤食・誤飲した場合には、速やかに医師の手当を受けてください。皮膚などにかかった場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、異常を感じた場合は、医師の手当を受けてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●防除日誌を記帳しましょう。

本製品は農業用殺菌剤であり、製品ラベルの記載以外には使用しないでください。

本印刷物は2020年12月23日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

VSF1F011



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイビルディング
ホームページ <https://www.mitsui-agro.com/>